



令和6年度 豊橋市立大清水小学校グランドデザイン

学校教育目標

大らかに
清らかに



よく考え進んで学ぶ子
健康でたくましい子
仲よく助け合う子



「自立の礎を築く ～自分で考えよい判断ができる子 心の体幹がつよい子の育成をめざして～」

〈確かな学力〉 学び方・学ぶ意欲の育成

基礎学力の定着

- 大清水タイム（朝の20分授業）
- 高学年に教科担任制を導入

「わかる」学び方の習得

- 個別最適な学び、協働的な学びの具現化
- 探求のサイクルによる授業
- 個に応じた適切な支援

「わかる」「できる」「楽しい」デジタル学習

- 「まなびポケット」を軸にした
タブレット端末の活用
- デジタルドリルの導入
- 年度初めに GIGA 開き実施



〈豊かな心〉 思いやる心、感動する心の育成

規範意識・思いやりの育成

- 人権教育の推進
- 主権者意識の醸成
「デジタルシティズンシップ」
- 討議型・自分ごとの道徳授業

感動・感謝の心の育成

- 子どもと創る子ども主体の行事
- 人と関わる地域教材

自己肯定感の育成

- 居場所づくり、絆づくり
- ふれあい団による活動の充実
- 成功体験



〈健やかな体〉 心身の健康・体力の育成

心身の健康の保持増進

- 体を動かす楽しさを味わう授業
- マラソン大会の見直し
- メディアチャレンジ

危険予知・回避能力の育成

- 日常的に判断する機会
- 避難訓練(火災・地震・不審者)

食に関する感謝の心の育成

- 講師招聘の食育指導
- 毎日の給食指導



〈小中連携〉 小中一貫教育の基盤づくり

4小1中の連携強化

- めざす子ども像の共有
- 9か年を見通した教育課程
- 4小1中の交流活動

持続可能な社会の基盤づくり

- OESD・SDGsの積極的実践
- 地域の人・もの・ことと関わる
学習

〈家庭・地域との連携〉 信頼される学校づくり

プロとしての教師力向上

- 教育技術研修
- 日課の見直しによる教材研究の
時間確保

信頼し合える組織づくり

- 個・和を生かした組織づくり
- いじめ等への組織的対応

保護者・校区との連携

- 地域各種団体との連携
- たより、メール、HP、幼保小中情報交換
- マスコットキャラクター活用